

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市茨川町三丁目5番地7
 (茨川福祉センター内)
 TEL0561-51-2878

この十年前位から、商店街もリネーブルと新しいイベントがどんどん活動若者が集まっています。しかし何年振りかなくてなると奇をて見た。平井の人出は本当にガラガラ、東南アジア人があちらこちらに散歩かたがたいた。イベント以外は恐ろしく人出は少ないであろう。店頭もファッション関連が多く、秋々が出何には興味が無い。見方としては将来はこの商店街は？

名古屋の下町大須



2012/07/11



2012/07/11

名都高等学院
 左右子論
 第四講座
 全員ニテ名
 修了です。
 講座の内容は
 自己管理と危機
 管理プロ野球の
 話からうなぎの
 話まで価値論
 を話す。勿論講義
 中でも獲った学生
 もいた。いいですね
 でもすぐの生徒か
 真面目に聞けていた
 これにはびっくりだ



2012/07/13

▲老舗とよとひまふしは旨まった。
 ▲老舗とのさむ事し
 うなぎ、土用の丑の日にうなぎを
 巨たべる風習は平賀源内の知恵から始まった
 という。何しろ暑い季節には、ついでうなぎなどは敬遠したくなるのが人情だから、そこを無理にうなぎ屋へ足を運ばせようという苦肉の策だとうなぎ。しかし夏やせはうなぎというより合戦せは万葉集以来である。(武家使) 醜せうなぎ
 うなぎは別名を「宇治麻呂」といって、うなぎを宇治川のうなぎからとるもしい、とされる。
 元禄八年に出た「本朝食鑑」という書物の著者、頼田の唐橋付近でこれにうなぎを推奨している。
 さとうなぎの価格が上昇と、食への関心はいつの間にか高かった。それでいいですか。

▲高校生の笑顔がすばらしい。
 こんな笑顔で全員写真に写したのにはじめてです。ヤンキー離れてきました。



2012/07/11



▲このうなぎとぐんと味が違う。

2012/07/11